

炉・厨房設備・温風暖房機・ボイラー  
給湯湯沸設備・乾燥設備・サウナ設備  
ヒートポンプ冷暖機  
火花を生ずる設備・放電加工機

設置(変更)届出書

○年○月○日					
森町消防長様					
届出者			住所 森町字○○町○○番地○○ (電話 01234-5-6789 ) 株式会社○○○○		
氏名			代表取締役 消防太郎		
防火対象物	所在地	森町字○○町○○番地○○ (電話 01234-5-6789 )			
	名称	株式会社○○○○水産	主要用途	食品加工場	
設置場所	構造	RC構造	床面積	○○ m <sup>2</sup>	消防用 設備等
	用途	ボイラー室	階層	1階	
届出設備	設備の種類	小型貫流蒸気ボイラー			
	着工(予定) 年月日	○年○月○日	完成(予定) 年月日	○年○月○日	
	設備の概要	屋外タンクから配管にて燃料を供給し、建物内の暖房用の蒸気を発生する。			
	使用する燃料・熱源・加工液	種類	使用量		
		第3石油類(A重油)	○○L/日		
安全装置	点火安全装置、加熱安全装置、停電安全装置				
取扱責任者の職氏名		工場長 消防次郎			
工事施行者	住所	○○市○○町○-○ 電話 1234-56-7890			
	氏名	○○ボイラー株式会社 代表取締役 消防次郎			
※ 受付欄			※ 経過欄		

- 備考 1 法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事業所の所在地を記入すること。  
2 階層欄には、屋外に設置する設備にあっては、「屋外」と記入すること。  
3 設備の種類欄には、鋼鉄溶解炉、暖房用熱風炉、業務用厨房設備等と記入すること。  
4 設備の概要欄に書き込めない事項は、別紙に記載して添付すること。  
5 火花を生ずる設備及び放電加工機以外の設備にあっては、使用量欄には1時間当たりの入力を記入すること。  
この際、電気を熱源とする設備にあっては、1キロワットを860キロカロリーに換算すること。  
6 当該設備の設計図書を添付すること。  
7 ※印の欄は、記入しないこと。